

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 登録実用新案公報(U)

(11) 実用新案登録番号  
**実用新案登録第3145960号**  
**(U3145960)**

(45) 発行日 平成20年10月30日 (2008.10.30)

(24) 登録日 平成20年10月8日 (2008.10.8)

(51) Int.Cl. F 1  
**A 4 3 B 3/10 (2006.01)** A 4 3 B 3/10 G  
**A 4 3 B 13/14 (2006.01)** A 4 3 B 13/14 Z

評価書の請求 未請求 請求項の数 1 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 実願2008-5712 (U2008-5712)  
 (22) 出願日 平成20年8月16日 (2008.8.16)

(73) 実用新案権者 507200307  
 五十畑 薫  
 埼玉県北埼玉郡北川辺町陽光台二丁目73  
 4-82  
 (72) 考案者 五十畑 薫  
 埼玉県北埼玉郡北川辺町陽光台二丁目73  
 4-82  
 (72) 考案者 五十畑 祐子  
 栃木県下都賀郡藤岡町大字大前1327

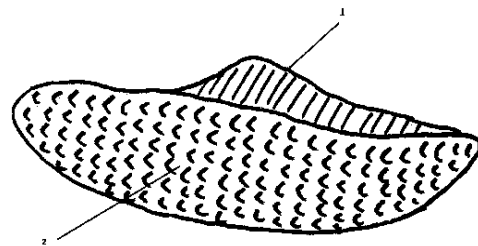
(54) 【考案の名称】 フローリング用ワイパーシートを装着できるスリッパ

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】スリッパにおいて、フローリング用ワイパーシートが装着可能なマジックテープ(登録商標)のフック側を設けたことにより、フローリング用ワイパーシートを使って掃除ができるスリッパを提供する。

【解決手段】スリッパ1の底面にマジックテープ(登録商標)のフック側2を設け、このマジックテープ(登録商標)1にフローリング用ワイパーシートをフックさせ固定させることにより、スリッパを履きながら髪の毛等まで掃除をすることができるという利便性がある。

【選択図】図1



**【実用新案登録請求の範囲】****【請求項 1】**

スリッパの底面にマジックテープ（登録商標）のフック側を設けたことにより、フローリング用ワイパーシートを装着できることを特徴とするスリッパ。

10

20

30

40

50

( 1 )

【考案の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本考案は、スリッパに関するものである。

【背景技術】

【0002】

スリッパを履きながら掃除できるスリッパである。

10

【考案の開示】

【考案が解決しようとする課題】

【0003】

従来のモップが付いたスリッパでは、髪の毛等のゴミを取ることができず、掃除機又はフローリング用ワイパーシートにて掃除する以外方法がなかったが、フローリング用ワイパーシート装着できるスリッパより、前述の問題点を解決しようとするものである。

【課題を解決するための手段】

【0004】

本考案は、スリッパの底面にマジックテープ（登録商標）をマジックテープ（登録商標）のフック側を設けたことにより、このマジックテープ（登録商標）にフローリング用ワイパーシートが装着されることで問題点を解決している。

20

【考案の効果】

【0005】

上述のように、スリッパ（1）の底面にマジックテープ（登録商標）のフック側（2）を設け、フローリング用ワイパーシートを装着させることにより、髪の毛等のゴミまで掃除をすることができる。

30

40

50

( 2 )

【考案を実施するための最良の形態】

【 0 0 0 6 】

スリッパにおいて、フローリング用ワイパーシートが脱着可能なフック側マジックテープ（登録商標）を設けるのが望ましい。

【実施例】

【 0 0 0 7 】

以下、添付図面に従って一実施例を説明する。スリッパ本体（ 1 ）に対して、フローリング用ワイパーシートが脱着可能なフック側マジックテープ（登録商標）（ 2 ）を設けている。 10

【図面の簡単な説明】

【 0 0 0 8 】

【図 1】本フローリング用ワイパーシートを装着できるスリッパの斜視図である。

【符号の説明】

【 0 0 0 9 】

- 1 スリッパ
- 2 マジックテープ（登録商標）のフック側

20

30

40

50

【 図 1 】

